

## 日本診療放射線技師連盟 2020年度第4回理事会議事録

日 時：2020年10月3日（土）17:50～19:00

場 所：日本診療放射線技師会 事務所

出席者：26（\*WEB参加）

理事長：芳士戸治義、副理事長：白木尚、中上康次\*、丹羽政美\*

理 事：上田克彦、江藤芳浩\*、富田博信\*、児玉直樹\*、中村勝、富田伸生\*、船水憲一\*、小黒清\*、篠原健一、山本英雄\*、高嶋敏光\*、茂木大志\*、廣木昭則\*、中村泰彦\*、藤井雅代、江田哲男、松田恵雄\*、江端清和、西川祝子\*、田中功

監 事：松原馨、奥村雅彦\*

欠 席：木暮陽介、大野肇、吉川典子

委任状出席者：0

書 記：田中功

<新役員> 出席者：2

理 事：麻生智彦

参 与：畦元将吾

### 【議 事】

#### 1. 業務報告・周知事項（報告期間：前回理事会～本日）

##### 1) 活動報告（白木副理事長）

- 8月20日（木）：JART事務所にて芳士戸理事長、上田JART会長、上島事務局長、木村専門官との間で業務引継を行った。
- 9月3日（金）：芳士戸理事長、木暮理事の両名にて、東京都選挙管理委員会へ届出変更を行った。これにより新体制への手続きが全て完了した。

##### 2) 情報システム報告（白木副理事長）

- 連盟ホームページ記載内容について、理事長挨拶更新、役員名簿更新、自由民主党入党案内掲載、埼玉ナイトミーティング開催案内の更新・掲載を行った。
- 埼玉ナイトミーティング開催について（富田理事）  
10月22日にwebにて開催する予定であり、広報をお願いしたい。畦元先生にもwebから参加して頂き国会での活躍をお願いしている。また、芳士戸理事長をはじめ、連盟からもweb参加して頂きたい。
- 9月から連盟のSNSを開始している。今後はホームページからの入会フォーム作成、メーリングリスト作成などを予定している。

##### 3) 会計報告（白木副理事長）

- 連盟会員数は980名（10月1日時点）であり、現在、2020年度の年会費納入状況を確認している。
- 支出については、宏池会（岸田文雄会長）と語る会、連盟ホームページ管理費9月分、東京都診療放射線技師会会誌に芳士戸理事長就任挨拶ならびに連盟ニュースの掲載などであった。

##### 4) 国政報告（畦元先生）

- 総裁選挙ご協力のお礼、東京医科歯科大学にてコロナ対策関連CTの視察、宏池会（岸田文雄会長）と語る会参加ご協力お礼などについて報告・謝意があった。

- 東京医科歯科大学にて行われたコロナウイルス感染対策関連 CT の視察に於いては、厚生労働に関連する国会議員の先生方として、岸田文雄先生、元厚生労働大臣 根本匠先生、石原伸晃先生、厚生労働委員会委員長 盛山正仁先生など多くの国会議員が来訪された。
- 医療従事者への慰労金について、当初は 5 万円であったが最大 20 万円まで上乗せすることができた。
- 厚生労働部会などにおいて診療放射線技師（会）の知名度が低かったが、強くアピールした結果、認知度が上がってきた。
- コロナウイルス感染対策において、コロナ専用のポータブル X 線撮影装置の購入・レンタルができないとの指摘があったが、購入・レンタルができることになった。
- コロナウイルス感染対策 CT 予算として 20 億円取得できた。これは都道府県 1 台ではなく、必要であれば何台でも可能であるが、コロナウイルス感染者を受け入れている医療機関に限定される。また、導入する CT 室には陰圧設備などの感染対策の準備も行って頂きたい。
- 日本医学放射線学会からは、CT 画像診断の Ai について繰替予算をつけたいとの要望があり進めている。併せて日本診療放射線技師会からも要望があり、上田会長や芳士戸理事長とともに動きたい。
- 診療放射線技師の議連が発足することにより関連法案の成立が容易になるため、議連発足実現に向けて努力している。

#### 5) 日本診療放射線技師会報告（上田理事）

- 日本診療放射線技師会として政治活動は行っていないが、従前会長名で招待されていた叙勲祝賀会、後援会などに参加している。政治活動としては連盟理事として参加する予定である。

#### 6) 広島県報告（中上副理事長）

- 党員獲得に向けて努力しているが、本日時点で党員数は 118 名であり、昨年からの継続党員が 79 名である。
- 広島県内で行われる様々なイベントの場において、日本診療放射線技師連盟についてアナウンスする予定である。
- 自民党県連に対して、診療放射線技師会の大きなバックアップがあることをアピールして行く。
- 党員集めは広島県内だけでは十分でないため、他県の皆様の多大なる協力をお願いしたい。

#### 7) その他

- なし

## 2. 審議事項

### 1) 活動方針案（芳士戸理事長）

- パワーポイントを用いて、日本診療放射線技師連盟の意義や活動方針、診療放射線技師関連法案の成立プロセス、畦元先生の国政における活動要旨などを報告された。

### 2) 新理事の承認

- 国立がん研究センター中央病院放射線技術部長（全国国立病院療養所放射線技師会会長）麻生智彦先生を新理事へ、畦元将吾先生を参与としたい。

### 3) 地区（地域）担当理事新設案について

- より多くの情報を速やかに配信するために新たに地区担当理事を設けたい。

### 4) 会則変更案

- 連盟の構成について、理事長 1 名、副理事長 3 名、理事 33 名、監事 2 名、参与 1 名体制としたい。

### 2) ～ 4) の審議事項について、全員賛成で承認された。

5) 公務員の政治活動における活動や時期の明記について

- 関西地区の副理事である京都府立大学病院の轟英彦先生から、公務員の政治活動における活動や時期の明記についての質問があった。これについては中上副理事長や畦元先生の秘書である吉岡様と検討・協議し、次回報告する予定である。

6) その他

- なし

3. 今後の予定

- 1) 宏池会と語る会：10月5日（月）18時より 東京プリンスホテル  
日本診療放射線技師連盟から15名参加予定である。
- 2) 畦元将吾を応援する会：11月12日（木）18時より ホテルニューオータニ  
多くの皆さまが参加されますよう、ご協力をお願いいたします。

4. 理事会総括（丹羽副理事長）

- 1) 丹羽副理事長から2020年度第4回理事会の総括を述べられた。

以上